

事業実施状況(効果検証)

1.事業名

デジタル活用によるインフラ情報の整備と公開型GIS構築事業

2.事業経費

経費項目	金額(単位:千円)
MMS測量(舗装道路542.3km)	71,190
道路附属情報のデジタル化業務	20,588
MMSデータによる道路台帳修正(精度1/1,000)	38,638
道路台帳図からのデジタル化業務(精度1/1,000)	23,601
公開型システム構築(LGWAN庁内管理GIS連携含む)	9,556
MMSデータ3次元ビューアソフトウェア	300
公開型GISクラウド利用料(運用テスト2月、運用1月)	1,899
庁内管理GISクラウド利用料(運用テスト2月、運用1月)	1,461

3.KPI(重要業績評価指標)

KPI	単位	基準値	令和6年度 1年目	令和7年度 2年目	令和8年度 3年目
公開型GISのアクセス件数	件		50 435	1,000	2,000
オープンデータとして公開するコンテンツ数	件		5 20	10	15
位置情報を必要とする行政情報の窓口対応件数	件	737	730 810	550	365
利用者アンケート調査の満足度	ポイント		2.5 4.8	3.0	3.5
道路台帳の窓口交付件数の減少率	%		2 -10	20	40
地図情報の交付に係る窓口対応時間の減少率	%		10 -9	25	50

上段:目標値

下段:実績値

4.事業評価・効果検証

公開型GISのアクセス件数の活動指標達成率が高水準となっており、住民や事業者などの認知の高さを感じている。引き続き、町ホームページやSNS等を活用して周知・広報を行いながら、事業者と連携して利用者の要望をサービスに反映した改善策の検討を行い、PDCAサイクルによる事業のブラッシュアップを図る仕組みの構築が必要である。